

お申込みから講座開催までの流れ

※社協は、社会福祉協議会の略語です

※対象者：10名以上のグループ（自治会、各種団体など）

1 社協への問い合わせ・相談

「どの講座がいいか迷っている」「私たちに適しているのはどれ?」など、お気軽にご相談ください。

2 講座の検討・決定

ご希望の講座をお伝えください。講座の時間配分を調整したり複数の講座を組み合わせたりすることも可能です。

3 社協との日程調整・会場の確保

決定した講座の開催日時を調整のうえ、決定します。会場の確保と会員・住民の方への呼びかけについては、申込者サイドでお願いいたします。

4 事前準備

講座によっては会場に機材を運び込む場合があるので、その時は特に連絡を密にとらせていただきます。（例／高齢者体験、車いす体験など）

5 講座実施

講座終了時、次回開催に役立てるため、アンケートをとらせていただきます。ご協力よろしくお願ひいたします。

社会福祉法人

大東市社会福祉協議会

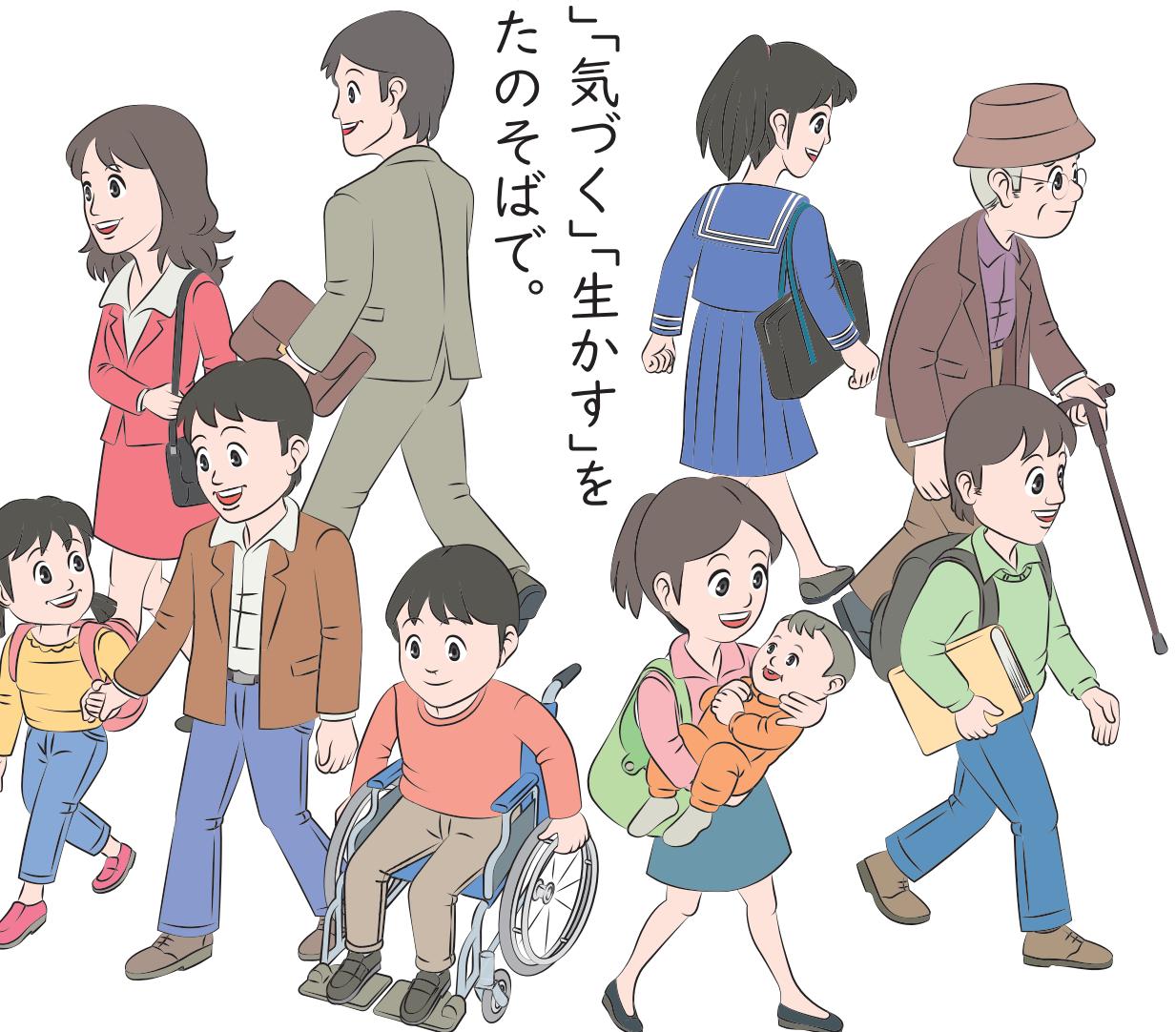
〒574-0037 大東市新町13番13号（大東市立総合福祉センター内）

**TEL 072-874-1082
FAX 072-874-1828**

<http://www.syakyo-daito.jp/>



社会福祉協議会とは 生涯を通して生き生きとした生活を送り、だれもが安心して暮らせる地域福祉を推進するために、地域の皆さんやボランティア、福祉・保健・医療などの関係機関・団体の協力を求めながら実践していく公共性の高い民間の非営利団体です。



ひとを思いやる
“きっかけ”
出前します。
2019年10月1日スタート!

ひとを思いやる
“きっかけ”
出前します。

2019年10月1日スタート!

大東市社会福祉協議会の
出前講座

大東市社会福祉協議会では、福祉活動・ボランティア活動に関心を持ていただけるよう、災害の対応や日々の暮らしに関する出前講座を実施していますので、お気軽にご活用ください。

社会福祉法人 **大東市社会福祉協議会**



出前講座メニュー

いざという時に役に立つ講座、明日からすぐに使える講座を各種ご用意しています。

※利用料は無料です

災害について

カードゲーム形式で学ぶ!

クロスロード

(方法)

カードに書かれた事例を自らの課題として捉え、「Yes」か「No」かで自分の考えを示すとともに、参加者同士で意見交換します。

(ポイント)

他者の価値観や目の付け所がわかり、いろいろと学べます。

1 災害編: 災害時の対応を学びます。

2 認知症編: 認知症についての知識、言葉かけや対応について学びます。



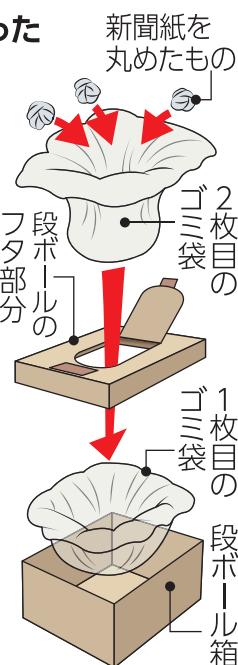
避難所運営をゲームスタイルで学ぶ!
HUG(ハグ)



災害時の避難所を想定し、避難所生活で発生する様々な出来事にどのように対応するかを考え、避難所の運営を学びます。

備えあれば憂いなし!
天災は忘れたころにやってくる!

3 トイレは?
4 炊き出しの場所は?



いざという時に簡単に作れる食事」や「身近な日用品で簡単手作り防災グッズ」を学び、明日からの生活に役立てましょう!

できることから始めませんか?
始める!始まる!ボランティア

5



あなたの持つ経験や知識・感性を發揮して、みんなのために、そして自分のために生かしてみませんか。ボランティア活動のあれこれを学びます。

もっと知ろう!考えよう!
体験してみましょう!

6



歳を重ねると身体はどう変化するかを学びます。

7



車椅子を使って生活することについて学びます。

8



手話で話してみましょう。
(初心者向け)

9



アイマスクをして歩いてみましょう。

気づく・つなぐ!
見守り活動のすすめ!

10



住み慣れたまちで安心して暮らしたい!できる範囲で無理のない「ちょっと見守り」を始めてみませんか?身近な地域で顔のみえる関係づくり・声をかけるきっかけづくりを学びます。

思い出語りは元気のもと!
認知症予防にも役立つ回想法!

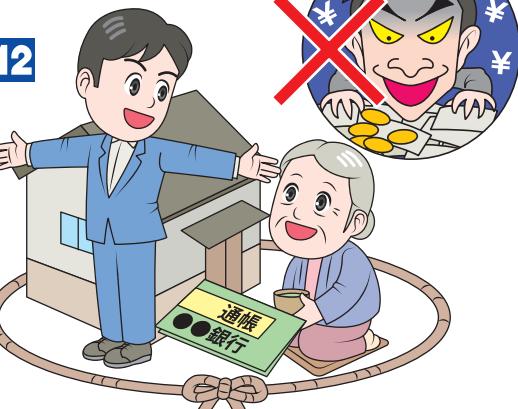
11



懐かしい写真や歌に触れた時、気持ちが豊かになったことはありませんか?昔の写真を見たり歌を聴いたりしながら、みんなで若返りましょう!

自分でお金の管理ができなくなったら!
知っとく安心!

12



いざという時に利用できる制度を知っておけば、一安心。判断能力が十分でない方の権利を守る「成年後見制度」や「日常生活自立支援事業」について学びます。



出前講座は私たちが
担当いたします!
大東市社協スタッフ



「出前講座」の
ご利用方法は
最終ページを
ご覧ください